

バリ通信



2209号

ブサイクな方言

とにかく暑い、この記事を書いてるお盆期間中も連日の35度越えて、夜中も28度前後とか、自宅のある西条市（私は旧東予市）も、時間帯によっては全国の観測地で何と1位の気温になったり、観測史上過去最高の気温（37度9分！）を記録したりの猛暑が続いております、全国のトップテンに愛媛県の市町村が結構ランクインしているようです・・・

そんな暑くて何もする気が起こらない時に、都会に就職して家庭を持ち、愛媛県に居た期間よりも都会暮らしが長くなった旧友と電話で話す機会があり、なるべく愛媛の言葉を話そうとするも随所に出てくる標準語とイントネーションを聞き、バリ通信のネタは『方言』で行こうと思っただ次第であります。

よくテレビなんかで、女子が話していると可愛いと思う方言で、よく1位に選ばれる『博多弁』なんかは、『うーと』『うーととと？』など方言萌えするのが有名ですが、可愛いと思われている『うーやけん』は愛媛県でも使われていますよね。

私が小2の時に兵庫東宝塚に引っ越した際、『なんでケンケンと最後に言うん？』とか言われて、初めて住むところで言葉が変わる方言というものに気が付かされたエピソードがあります、今でもよく覚えています。

バリ通信は
過去に

(有)FORZA
愛媛日産自動車(株) 勤務時代
公益社団法人 今治青年会議所
今治商工会議所青年部

を通じて面識のある大切な方にお送りしております。

昔からの『あるあるネタ』では、愛媛県人が他所の大学に通い始めた際に、友人と一緒にいて帰り際に『帰ってこうわい』と言ったら、友人たちは『帰ってまた来る』のかと思って待ち続けていた、みたいな話は聞いた事ありますよね？(笑)

今回は、何年前かにマツコデラックスの番組でも取り上げられたえたブサイク方言を取り上げたいと思います。

ブサイク方言と言っても、津軽弁や沖縄弁みたいに『本当に日本語？』と思えるような、もはや通訳が無ければ何言ってるのかさっぱり分からない方言とはまた違って、変な違う意味に聞こえるのでブサイク方言と呼ばれているみたいです。

ネット上でも、山梨県の甲州弁が特にブサイクだとなっており、『うーずら』『うーだんべ』とかが語尾に付くのが有名みたいです。という事は、野球漫画『ドラゴンボール』の人気キャラクターの殿馬は、高校のある神奈川県人ではなく山梨出身だったのか？(Z世代は知らんと思いますが・・・)

あと実際に道路標識などで書かれてあって、他の地方の人が見てビックリして騒動となり訂正があったという、『気を付けろしね』というのがあります(笑)。「しね」というのは『してね』という意味なので『気を付けてね』という事ですが、そんな標識で書かれても地元民以外は分かる訳がないですね(笑)



こんなん見たら『何か呪われて書き換わったんやろうか??』とビビってしまふやん(苦笑)

番組では、我が愛媛県の方言も取り上げていまして、多分聞いた事ない方が殆どじゃなかるうかと思うのですが、宇和島弁が凄かったです。フェイスブックに上げた日付が2020年9月で、当時48歳ですが、聞いた事もない方言でビックリしたのでご紹介いたします。



今治の『おんまく』を今もまだ使ってる人を見た事ないみたいに、本当に今でも宇和島で使われているのかは謎ですが・・・
 そもそも小さい芝居って何やねんと思ってしまうんですが(笑)

これはテレビでは出なかったのですが、またもや我が愛媛県の方言で、過去に県内の情報誌にイベント情報として載っていて驚愕した事があるのでご紹介。



こんなん余程の自信がないと参加出来ん、とんでもない下品な祭りやないか!と思いましたが、『出てらっしゃい』という意味だそうです。ゲストとして相應しいのはやはり『どぶろっく』でしょうねえ(笑)

丹下の奴は、ネタに困ってとうとう下ネタに走ったかと、勘違いされそうですが(丹下IIマジメなイメージで通してきたのに・・・?)、あくまで方言の話ずら、まっこと日本も広いぜよ、まだまだ知らん事がぎょうさんあるんどすなあ、と広い心で読んでおくんまし。